

貸借対照表

(平成23年12月31日現在)

(金額単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
固定資産	1,024,046	固定負債	373,270
有形固定資産	963,242	長期借入金	108,210
供給設備	923,257	未払高度化資金	120,831
業務設備	26,203	未払協調融資金	29,850
建設仮勘定	13,780	退職給付引当金	13,645
無形固定資産	92	ガスホルダー修繕引当金	18,784
投資その他の資産	60,712	ガスメーター修繕引当金	56,580
出資金	2,200	ガスホルダー撤去引当金	8,690
高度化資金差入保証金	24,232	その他固定負債	16,680
保全基金負担金	503	流動負債	299,699
繰延税金資産	32,456	1年以内に期限到来の固定負債	84,803
その他投資	1,320	買掛金	14,683
流動資産	163,675	短期借入金	120,000
現金及び預金	24,692	未払金	20,627
受取手形	300	未払費用	11,400
売掛金	102,292	未払法人税等	2,787
未収入金	13,392	前受金	18
製品	1,296	預り金	5,702
貯蔵品	15,641	関係会社短期債務	39,675
高度化資金前払償還金	3,832	負債合計	672,970
繰延税金資産	1,463	純資産の部	
その他流動資産	1,583	株主資本	514,752
貸倒引当金	△817	資本金	60,000
資産合計	1,187,722	利益剰余金	454,752
		利益準備金	15,000
		その他利益剰余金	439,752
		別途積立金	358,000
		特別償却準備金	2,615
		繰越利益剰余金	79,137
		純資産合計	514,752
		負債及び純資産合計	1,187,722

個別注記表

〔平成23年 1月 1日から
平成23年12月31日まで〕

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) たな卸資産の評価基準及び評価方法

製品・貯蔵品……………先入先出法による原価法(貸借対照表価額は収益性の低下による簿価の切下げ方法)

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

建物・構築物……………定額法

導管・機械装置・メーター・器具備品…定率法

無形固定資産

諸利用権……………定額法

(3) 引当金の計上基準

貸倒引当金……………債権の貸倒れによる損失に備えるため、税法基準により回収不能見込額を計上しております。

退職給付引当金……………従業員の退職給付に備えるため、自己都合による期末要支給額及び外部積立資産の見込額に基づき計上しております。

ガスホルダー修繕引当金…ガスホルダーの定期修繕の支出に備えるため、次回修繕見積額を次回修繕までの期間に配分して計上しております。

ガスメーター修繕引当金…ガスメーターの定期交換の支出に備えるため、次回交換見積額を次回交換までの期間に配分して計上しております。

ガスホルダー撤去引当金…第一供給所ガスホルダー撤去の支出に備えるため、撤去費用の見積額を計上しております。

(4) その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理……………税抜方式を採用しております。

2. 貸借対照表に関する注記

(1) 有形固定資産の減価償却累計額…………… 2,407,575 千円

(2) 関係会社に対する金銭債権・債務

金銭債務

短期債務…………… 39,675 千円

3. 1株当たり情報に関する注記

1株当たり純資産額…………… 42,896 円

1株当たり当期純利益…………… △ 621 円

4. 当期純損益金額

当期純利益…………… △ 7,457 千円

5. 重要な後発事象

該当事項はありません。

6. その他の注記

記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。